デジタルエコノミー分科会 Kickoff 会議議事録

日時 : 2020年12月11日(金)9:00~10:30

場所 : オンライン (Teams 会議)

参加者: デジタルエコノミー分科会 Kickoff 参加メンバ

(敬称略) 主査:髙橋大志 (慶大)、副主査:浦川伸一(損害保険ジャパン)

会員企業: 宮崎知弘(東芝データ)、宮崎真吾(東芝データ)、甲藤浩一(マツダ)、

池田健一郎(SCSK)、山岡裕司(富士通)、

高田智規(NTT コミュニケーションズ)、

事務局: 五味史充(文責)、宮田寛子、武井信之、堀内泉

オブザーブ:橋田浩一(東大)

SIC:齊藤裕、松本隆明、久保忠伴

議事内容:

1. 主查挨拶

髙橋主査より、当分会設立の背景について説明した。

2. 分科会趣旨説明

浦川副主査より、資料に基づき、当分科会の目的、スコープ、ビジネスケースイメージ について説明した。

3. 参加者自己紹介

齊藤センター長より、日本発の新しいスキームの検討開始および DADC との連携等を 含めた当分科会への期待等についてお話しいただいた後、参加企業参加者より自己紹 介と当分科会への期待についてコメントをいただいた。

4. 意見交換

冒頭で、オブザーバーの橋田先生より、自己紹介および PDS に関する考え方についてのご紹介があり、引き続き、各社から、業界を超えた新しいプラットフォームを構築する意味や個人情報・プライバシー保護への対応方法、自社における課題解決等の観点で検討を進めたいとの意見が出された。

5. 事務連絡

事務局より、検討テーマが多いことから月 2 回程度の頻度で分科会を開催したい旨の話があり、次の分科会を1月中旬目途に開催することで、Kickoff 会議は閉会した。